

実践女子大学 生活科学部 現代生活学科教員 募集要項	
採用人数	1名（教授または准教授）
勤務形態	常勤（任期なし）
研究分野	<p>「環境科学・工学、サステナブル社会・産業創造領域」</p> <p>「環境」に関する工学系基礎研究をもとに、政策・産業・都市論等これからの社会づくりや事業形成に関して、複合的な研究・教育に意欲的に取り組まれる方、具体的には、以下の学術領域のいずれかについての専門的知識・業績、および以下の実践領域についての経験（もしくは開発意欲）のある方を募集します。</p> <p>■研究の基盤となる学術的領域（工学系基礎）： 資源・エネルギー、農学・生態学、材料工学、システム工学、建築・都市計画など</p> <p>■応用・実践領域 行政・企業等とのコラボレーション 環境政策、環境対応産業創造、都市計画、サーキュラーエコノミーなど</p>
業務内容 （担当科目）	<p>・講義および技術演習、産官連携などのプロジェクト型演習、卒業論文指導 ※担当予定科目（ご専門に応じて下記科目などから半期6科目程度）</p> <p>【専門導入】「環境科学概論」「現代社会を読み解くd（科学技術と社会）」「フィールドリサーチ」など</p> <p>【環境技術】「環境の化学と工学」「環境マネジメント論」「地域エネルギー論」など</p> <p>【社会・事業構想】「ビジネス特論a（環境ビジネス）」「地域食料論」など</p> <p>【総合】「ゼミナール」「ファイナルプロジェクト（＝卒論相当科目）」など</p> <p>・その他の業務：委員会活動等専任教員としての校務 他</p> <p>※留意事項 ・本学科では、工学系実験設備等は保有しておりません。</p>
応募資格	<p>以下のいずれの条件も満たす者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博士の学位を有する者、もしくはそれと同等の研究業績を有する者 ・上記の研究分野について高い専門性を有し、講義を担当できる者
勤務地	実践女子大学 日野キャンパス（東京都日野市大坂上 4-1-1）
着任時期	2025年4月1日（火）
待遇	<p>【給与等】「実践女子学園給与規程」及び「関係諸規程」による</p> <p>【勤務時間・休憩】「専門業務型裁量労働時間制」に基づく勤務 ただし、「専門業務型裁量労働時間制」の同意を得られない場合は、 1日7時間25分（休憩50分）週5日間の勤務となる。</p> <p>【休日】「労働時間、休日及び休暇等に関する規程」による</p> <p>【社会保険等】私学共済制度（健康保険・年金）に加入 雇用保険・労災保険加入</p> <p>【その他】学園の規程による</p>

応募締切	2024年7月10日(水)(必着) ⇒2024年7月17日(水)延長(必着)
応募書類	<p>1. 教員応募用紙(写真貼付) 1部</p> <p>2. 履歴書・教育研究業績書 1部</p> <p>※上記1、2は、本学指定用紙を使用し、記入例を参照し作成してください。 (採用情報のページよりダウンロードしてください。)</p> <p>3. 学位記の写し(またはそれに代わる書類) 1部</p> <p>4. 主要論文(抜刷・コピー可) 3点</p> <p>5. 本学での教育に対する抱負(書式自由 1200字程度) 1部</p> <p>※応募書類は返却いたしません。なお、応募に関する個人情報は本選考以外の目的には一切使用いたしません。</p>
応募書類 送付先	<p>〒191-8510 東京都日野市大坂上 4-1-1</p> <p>実践女子大学 学生総合支援センター教育総合サポート部 庶務チーム管理担当</p> <p>※封筒の表に「現代生活学科 教員応募書類在中」と朱書きの上、簡易書留にて郵送してください。</p>
選考方法	<p>書類審査の後、面接審査を行います(面接審査時の旅費等は応募者の負担となります)。</p> <p>なお、選考結果は、各審査の後、文書で本人に通知します。</p>
問合せ先	<p>実践女子大学 生活科学部現代生活学科 須賀由紀子</p> <p>TEL : 042-843-1218</p> <p>FAX : 042-843-1286</p> <p>E-mail : suga-yukiko@jissen.ac.jp</p>
備考	敷地内禁煙(近隣に利用可能な喫煙所はありません)